

7号館前 スエヒロのお弁当売り場

お弁当売り場は、道路から一段上がったところにあるのですが、緩やかなスロープがあり、車いす利用者の方でも非常に利用しやすいです。ただ、売り場に行くまでの道が急でデコボコしているので注意が必要です。

図 1 7号館のワンステップ



2号館前 スエヒロのお弁当売り場

お弁当売り場は、晴れの日には階段下の広場、雨の日には階段上の広場です。売り場までの道に段差が多く、スロープも急で誘導ブロックがないため、視覚障害者の方や車いす利用者の方は補助を頼むことをおすすめします

(スロープ幅 150cm)

(階段 高さ 16cm×10段) (図2参照)

図 2 スエヒロ2号館売り場



図3 スエヒロのお弁当

2、7号館のお弁当はスエヒロ食堂でつくられていて、内容はカレーや、鳥の唐揚げやカツがのった丼ものなどおいしいお弁当が幅広くそろっています。店員さんがとてもやさしいのが魅力の一つです。両館とも人通りが多く、人気なお弁当なので非常に混みやすいのでお買いもとめの際には早めに買いに行くほうが確実です。

食堂館 VIEW

この写真の左側の坂はかなり急でデコボコしているので注意してください



食堂館ですが、入り口は段差(1 段目 4cm 2 段目 14cm)があり、車いす利用者の方は入りづらいです。

入り口のドア (73cm) は片方のみしか開いておらず、車いすが通るにはギリギリです。



ドアを入ると左手に NAP TIME へ行く階段、正面にはメニューのディスプレイと食券機が、右手にはペットボトルの飲み物売り場があります。

食券機は車いすに乗っていると小銭入れには手が届きにくく、点字がありませんが、呼び出しボタンが食券機についていて、押すと食堂の優しい店員さんが出てきて対応してくれます。



食べ物の渡し口は、低くなっており車いす利用者の方も安心して料理をもらえます。

最後に机ですが、机と机の幅は 118cm で学生が座るとほとんど幅がありません。

9号館 CABIN

入口が広くて、車椅子で入りやすいです。(入口幅 148cm)



また、店内は机の間隔が広いので移動しやすく、丸テーブルがあり、車いす利用者の方にとって席に入りやすいです。



しかし車椅子からだとディスプレイが見えにくく、食券も買いにくいです。また、店内にあるセルフサービスのコップや販売されているパンが置いてある台は、高い位置にあるので取りにくいです。



お店の方のお話によると、車椅子の方はヘルパー付で来られ、すべてヘルパーさんがやっていたそうです。
店内にあるトイレは不便ですが、お店の近くに広い車いすユーザーの方用トイレがあるので、そちらを利用したほうが良さそうです。



お店に行く途中にある 9 号館八階入り口のエレベーター近くにはの
スロープは車椅子一人では下りにくいので、エレベーターを使うこと
をお勧めします。



食堂館 NAP TIME (入口ドア幅 88 cm)

店内は広く、車いすが通る幅は十分にあります。
自販機や、受け取り口は高い位置になっているので、車いす利用者の方や小さな子どもは受け取りにくいです。



(机幅 154 cm)

NAP TIME へ行く方法は二通りあります。
一つは、食堂館の外階段を使います。外階段は急でつまずきやすいので注意してください。車いす用のスロープはありません。
(外階段の高さ 17 cm × 23 段)

二つ目はVIEWの中の階段から NAP TIME へ行くことが可能です。こちらにも車いす用スロープはついていません。
(階段の高さ 15 cm × 24 段)



調査 & レポート: 伊藤悠貴・木下亜紀・北島蓉・佐藤潤子・島田雄貴